

今号のわだい

- [1面] 春闘とりくみ、メーデーってなに？
- [2面] 団交に行こう！（茨厚労より）  
東海ブロック春期学習会
- [3面] 平成の30年を振り返る ①

# 全厚労ニュース

全 国 労 働 組 合 連 合 会  
 厚 生 連  
 〒110- 東京都台東区入谷  
 0013 1-9-5  
 TEL 03-3874-3591  
 FAX 03-3874-3593  
 発行日 毎月20日 定価 30円  
<http://www.zenkouro.org/>



(富山) ハチマキを締めて春闘勝利へ



(長野・佐久) 朝ヒラ配布の様子

最後に、各職場の青年

署名には非組合員にも積極的に協力してもらい、組合活動へ賛同する意見が広がったことが感じられました。一時金減額支給に対する思いを書いてもらう欄には、「仕事内容は年齢に関係なく同じなのに減額するのはおかしい」といった意見が多数寄せられました。署名は784筆集まり、第1回団体交渉で提出される予定です。

4月15日、富山で「春闘勝利総決起集会」が開催され、258名の組合員が結集しました。中には小さなお子さんを連れて参加する組合員の姿も多く見られました。当日は5つの決議、と6つのスロガン、闘争宣言が採択されました。集会の一大イベント、若者による決意表明では、ユーモアあふれる主張に会場から笑いや共感が起こりました。

## 労働歌を歌い 決意固める

「夜勤改善・大幅増員署名」の宣伝行動や、学習会など、各支部で多彩な取り組みが行なわれました。



(長野・篠ノ井) 職員へ激励メッセージ手渡す

# 19春闘

## 働き続けられる 職場めざし前進を

19春闘が始まり、各地で要求前進を求めさまざまな取り組みが行われています。全厚労19春闘統一要求では働き続けられる職場をめざし、ベースアップ、人員確保、時間外労働の是正、ハラスメント対策強化、有休取得増進の取り組みを求めています。

### 統一行動で 春闘スタート

3月14日の春闘統一行動日に、徳島では「56歳以上の職員に対する一時金減額

支給改善」について職員署名に取り組みました。署名を取るなかで、56歳以上の職員の一時金にカットがあることを知らない職員もあり、署名を通じて要求を知らせる機会となりました。

署名には非組合員にも積極的に協力してもらい、組合活動へ賛同する意見が広がったことが感じられました。一時金減額支給に対する思いを書いてもらう欄には、「仕事内容は年齢に関係なく同じなのに減額するのはおかしい」といった意見が多数寄せられました。署名は784筆集まり、第1回団体交渉で提出される予定です。

部員で結成された青年行動隊を先頭に、参加者で腕を組み、労働歌を歌い平成最後の春闘を勝利に向かつて進めるための団結を深めました。

### ピラやワッペンでアピール

福島では春闘期間中、多くの組合員に関心を持ってもらうため、朝ピラの取り組みが恒例となっています。回答指定日（3月13日）から安結まで、土日祝日を除く毎朝、組合員に配布しています。19春闘でも、その年の話題を取り入れたイラストや、一言要求等を書いた朝ピラを全分会で配っています。静岡では、8年ぶりに全厚労春闘ワッペンを組合員で春闘期間中着用し、団体交渉に臨みました。

## 5月1日「メーデー」ってなに？

平成の次の元号が「令和」に決定しましたね。新天皇の即位に伴って、5月1日が祝日となり、今年のGWは10連休と超大型です。もとより5月1日は世界的な労働者の祭典「メーデー」の日として、世界80カ国以上で祝日とされています。

今から133年前、12～14時間労働が当たり前だった中で、1886年5月1日、アメリカの労働者35万人が立ち上がりました。「8時間は仕事に、8時間は休息に、8時間は自由に」と8時間労働制を掲げ全国的規模でたたかい、結果20万人近い労働者が「8時間労働制」を勝ち取りました。

しかしその後、資本家らの弾圧・事件捏造によって、8時間労働制が崩れます。1890年、再度ストライキを構えたアメリカ労働者の闘いに、全世界的な労働者の統一運動としてヨーロッパの労働者が応え、「第1回国際メーデー」が行なわれました。日本では



昨年89回メーデーの様子

1920年に第1回メーデーが行なわれ、戦争中10年間禁止されたあと、終戦翌年の46年から復活し、今日へと続いています。日本でのメーデーは今年で90回の節目。「8時間働けば暮らせる賃金」へ、今も闘いは続いています。



(福島) 春闘朝ピラの一例



# 団交に行こう！

## 茨厚労の取り組みより

茨厚労の青年部員であり、昨年度より茨厚労書記長としております宇留野と申します。

「団体交渉は組合の執行部だけでおこなうもの」と思っている人もいるかと思いますが、茨厚労は大衆団交のスタイルを守り、現場の声を直接訴えることを大切にしています。また、経営者からお金の動きや、抱えている課題、それについての経営側の考えなどを直接自分の耳で聞ける絶好の場所です。ぜひ団体交渉に足を運び、自分の目と耳で交渉を体感してみてください。

### 16秋闘でのスト配置

2016年3月に移転、開院した土浦協同病院ですが、新築移転費用が、計画より100億円以上も大き

く膨れ上がり、茨城県厚生連は87億円の経営赤字を計上しました。それに伴い冬のボーナス交渉で経営側は、退職金の積立金（退職給与引当金）を3年間凍結し、それを原資に0・5ヵ月分の支給（例年なら2ヶ月分）と回答してきたため、茨厚



団体交渉に臨む宇留野書記長（前列手前より2人目）

労は24年ぶりに半日ストライキを実施、交渉が越年する闘いがありました。もともと多忙な勤務体制の中、ボーナスの大幅カット方針が示されたのを機に、張り詰めていた気持ちいが切れ、年度末に退職を希望する医師や看護師、医療スタッフが続出しました。「生活給として最低限の2・0ヵ月をカットされては生活が回らなくなる」「カットされるくらいなら退職したい」「経営責任のツケを職員に負わせるのか」「退職する人が多くなったら、仕事が今以上にきつくなる」「業務が回らなくなる」など、職員の声は切実でした。そこで労働組合として考えなければならぬのは、離職を最小限にとどめ、今いる職員を大事にして、働く環境を整

護師、医療スタッフが続出しました。「生活給として最低限の2・0ヵ月をカットされては生活が回らなくなる」「カットされるくらいなら退職したい」「経営責任のツケを職員に負わせるのか」「退職する人が多くなったら、仕事が今以上にきつくなる」「業務が回らなくなる」など、職員の声は切実でした。そこで労働組合として考えなければならぬのは、離職を最小限にとどめ、今いる職員を大事にして、働く環境を整



16秋闘での茨城本所前行動の様子



えること、そのことが、地域医療を守ることに繋がるといふことです。ストライキは初めてと言う職員が多い中、自分自身も半日という長いストライキは初めてで、不安はありました。しかし、職員が一丸となってストライキに入り、集会や地域宣伝などを通して意思統一が図られ、情報共有の場にもなりました。

ままならないばかりか、地域医療が崩壊しかねない。③協同病院は歴史的に地域住民、とりわけ農業者が自らつくった病院。自治体から、医師確保などの助成金を受け取っており、地域医療を守るという公的医療機関としての使命がある。

### 地域に出て闘った経過

①少ない人数で何とかやりくりしている診療科もあり、診療体制が維持できなくなる恐れがある。②経営側が想定する経営改善す

これらの観点から、職員の大量退職により病院機能が崩壊しかねないと感じ、地域住民への説明やチラシ配布、懇談会などを実施しました。地域住民からは、「自分達の地域に病院が無くなったら困る」「地域の病院を守り、職員を大事にしてくれ」と嬉しい言葉を頂きました。自治体や県からも、経営者への要請文や抗議など様々な形で協力し

た。講演は二部で構成されており、第一部は、自分自身を笑い飛ばしてしまうパワーがあれば明るく前向きな仕事ができる」と産業カウンセラーでもある矢野氏が24年間のサラリーマン経験を活かして、職場のストレスを楽にする癒しの話をされました。

第二部では会場に簡易高座を設置し着物に着替えて小唄（こばなし）をしていただきました。改めて自分

### 茨厚労伝統の 大衆団交で 感じた事

労働組合には団体交渉権

てくれ、厚生連への期待と責任を実感しました。

があります。たった1人で経営者に交渉をしても、何かを変えることは難しいでしょう。大勢で交渉するから力強いのです。経営者と労働者では、労働者の方が立場が弱い現実があります。そこでやはり前進の大きな力となります。

## 「笑いの力」を学び職場環境改善へ！

### 2019東海ブロック春期学習会



第二部で小唄を披露する矢野宗宏氏

全厚労東海ブロック春期学習会が3月9日～10日、愛知県豊橋市のロワジールホテル豊橋にて開催されました。4県より総勢80名以上の参加がありました。記念講演ではユーモアコンサルタントとして、企業や職場、暮らしの中の笑いの効用を伝えている、元信金支店長の日本笑い学会、矢野宗宏氏を招き「笑いで職場を活性化」をテーマに話していただきました。

講演は二部で構成されており、第一部は、自分自身を笑い飛ばしてしまうパワーがあれば明るく前向きな仕事ができる」と産業カウンセラーでもある矢野氏が24年間のサラリーマン経験を活かして、職場のストレスを楽にする癒しの話をされました。

第二部では会場に簡易高座を設置し着物に着替えて小唄（こばなし）をしていただきました。改めて自分

（教宣部・斯波貴広）

# 全厚労・平成の30年を振り返る ①

## 統一ストライキ闘争・白衣のデモなど旺盛に

この4月末で30年余続いた平成が終わりを迎えます。時代の変化は必ずしも元号で区切られるものではありませんが、経済情勢や労働運動も大きく変化しました。全厚労ニュースでは、本当に歴史の一部分でしかありませんが、平成の時代を振り返ってみたいと思います（3回連載予定）。

### 労働戦線の大きな分岐点に

1989年1月、平成が始まり、4月には3%の消費税も導入。労働界では、大きく「労働戦線の再編」が行われ、春闘を牽引してきた「総評（日本労働組合総評議会）」は大きく2つ

に分かれ、平成元年11月に「連合」と「全労連」というナショナルセンター（労働組合の全国レベルの統一体）が誕生します。

全厚労はその2年前、87年に「協議体」から「連合体」へ組織を発展させます（連合体となることで、労働組合法上の権利が与えら

れて、独自に団体交渉権や団体行動権（スト権）、協定締結権などを持ち、運動の幅が広がることとなります）。

全厚労が加盟していた「日本医労協（日本医療労働組合協議会）」も、87年に「連合体」になり、89年の大会で、60年代（昭和30年代後半）に拡がった「病院スト」以来の看護婦（当時）闘争が提起され、現在も続くナースウェーブという呼び名の大きな運動が始まりました。

### 看護師が運動の先頭に

全厚労も同時期、「複数月8日夜勤協定」の締結を目指した夜勤制限闘争を活発に行い、ストライキを背景とした闘争で、各県での夜勤協定締結が続きます。

平成元年の幹部・看護師集會は、夜勤制限闘争発祥の地、新潟で第3回を迎え、「月8日夜勤協定」締結と

「夜勤体制のグレードアップ」を課題に夜勤制限闘争が強化されます。

平成2（90）年春闘では、新潟が病棟での自主ダイヤ闘争（労働組合で月8日の勤務表を組み、勤務する）やその他の職場での指名スト、当直拒否等の実力行使で、92名の増員を勝ち取る成果を上げました。広厚労尾道支部では、平成3（91）年春闘で、予備率15%を含めた夜勤協定を再締結しています。

### スト背景に賃上げはベアが当然

平成最初の頃は、バブル景気真っ最中。民間労働者の賃金が毎年大幅アップし、それに応じて人事院勧告による公務員の賃金・労働条件が改定されていく中で、医療労働者は取り残されて

いました。平成の春闘は、「せめて公務員並みの賃金に」を合い言葉に、ストライキを背景にした賃上げ闘争が展開され、平成元（5）年頃の春闘では、ベア1万円以上の回答も相次ぎました。

春闘が始まると「ワッペン」を付けて闘争態勢をアピールし、ストライキ闘争では、赤い腕章や鉢巻き等を付けて、病院前集會を行い、患者にも訴えました（写真右下）。

また平成3（91）年の大会では、人勧で「完全週休2日」が打ち出されたこと

で、完全週休2日制獲得を目標に、統一ストライキ闘争を提起、決定します。ここから平成8年までの闘いで、14県で完全週休2日制を勝ち取りました。

### 専門部もそれぞれに活動を強化

女性分野はまだ「婦人」との呼称でしたが、平成元年には12回目の婦人集會が開かれ、平成3年には6ヶ月を「婦人の権利を考える月間」として、今日の「母性保護月間」に繋がる流れが打ち出されました。

青年交流集會も、12回を数えるとともに、これとは別に学習の場として、88年から青年独自の学習交流集會も始まりました。この頃の青年委員会には、現在の畑中剛喜中央執行委員長もメンバーとして入っていました。

さらに平和分野でも全厚労は他の労組と較べても取り組みの位置づけが高く、平成8（96）年に平和委員長だった岩佐彰さん（平成11年9月から全厚労書記や徳島、高知、大分などで、最終的には労働者勝利の命令や和解を勝ち取ってきたに譲りたいと思います）

前年に沖縄で起きた「少女暴行事件」をきっかけに大きくうねる「米軍犯罪許すな！・基地縮小・撤去」の強い沖縄県民の思いを受け止めて帰ります。

個人を対象にした不当配転や不当解雇事件などの争議も起こりました。神奈川県や徳島、高知、大分などで、最終的には労働者勝利の命令や和解を勝ち取ってきたに譲りたいと思います。

この平成最初の10年間に、全厚労書記長だったのが、中村量長（ますなが）さん（写真上）。平成10年度まで書記長を務められ、翌年度には専従者として中央執行委員長に選出されました。

企画当初は、当時の書記長に「思い出深い話」を訊く予定でしたが、またの機会に譲りたいと思います。

### 全厚労平成30年史①

西暦	平成	月	出来事
1987	S62	10	大会で連合体制を確認
1988	S63	4	全厚労7年ぶりの統一スト
1989	元	6	89春闘で、全厚労定昇込み平均11,150円(5.94%)、ベア部分2.89%獲得
1989	元	7	医労連がナースウェーブ提起
1989	元	10	新潟で第3回幹部・看護師集會開催
1989	元	11	総評が解散、連合へ合流・再編、全労連が結成される
1990	2	5	茨城で、18,888円の賃上げ回答
1991	3	5	婦人委員会で6~7月を「婦人の権利を考える月間」に設定
1991	3	5	広島が5次回答でベア1万円確保、夜勤協定で予備要員15%で締結（尾道）
1991	3	8	人事院が、完全週休2日制を勧告
1991	3	9	定期大会で、完全週休2日制獲得の統一ストライキ方針を決定
1992	4	6	広島、ベアのみ17,475円、定昇込みで24,900円の回答
1993	5	4	白衣デモを11県で実施
1993	5	6	全厚労野球大会（静岡）に7県参加。長野優勝
1994	6	4	白衣デモが14県に拡がる
1994	6	10	幹部・看護師集會。オペレッタを上演
1995	7	1	阪神淡路大震災が発生
1995	7	1	イタリア・フランスに医療視察
1996	8		14県で完全週休2日制実施へ
1996	8	6	埼玉の春闘、地労委あつせんで決着
1997	9	10	幹部・看護師集會10周年。オペレッタ「めざめた看護婦たち」を新シナリオで上演
1998	10	5	ナースウェーブ10年目の中央集會に5000人参加
1998	10	11	徳島、不当配転事件で、勝利命令勝ち取る

※全厚労ニュースより編集部が独断で抜粋しました



日比谷野音での中央集會にて（一番左が中村さん）



89春闘でのストライキの様子（全厚労ニュースより）

# 頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。  
第140回は富山と香川にお願いしました。



富山 高田美津雄さん

富厚労からは書記次長の高田美津雄さんを紹介いたします。

理学療法士として働く高田さんはいつも笑顔を決して絶やさず場を和ませ、ムードメーカーとして慕われています。やさしい雰囲気を持てるためにダイエットはしないようです。最近は車中泊が得意で、愛車を車中泊仕様様にグレードアップすることに余念がありません。

書記次長2年目となり、責任感を持って組合活動に取り組んでおり、青年部の行事には後輩を誘って積極的に参加しています。いつも周囲への気配りを忘れず、先輩方からもとても頼りにされています。全国の皆さん、これからの富厚労を背負って立つ高田さんをよろしくお祈りいたします。

香川県からは今回、屋島総合病院リハビリテーション科で勤務する、若手No1エリート！労働組合青年委員、または次期書記次長の黒澤太郎さんを紹介いたします。



香川 黒澤太郎さん

甘いルックスにホストの様な巧みな話術で院内の女性は皆、彼の虜になっています。職場での仕事ぶりは機械のように冷徹で、しかしその一方で誰にも負けない内に秘めたる相手への「熱い想い」は、上司の方々からも一目置かれています。そんな彼は組合でも青年委員として組合員達の若年層の中心に立ち、ぐいぐい引っ張ってくれる行動力はまさに若手組合員のリーダーです。今後も彼の屋島総合病院そして香川県厚生連での活躍に期待できます。

そんな彼ですが、外見はチャライ成りですが、根は真面目で気遣いのできる優しい帰国子女なので見かけたら気軽に話しかけてあげてくださいね。

当選者は3・9倍(クロスワード・聞かせて)で、計10名当選)でした。

### ■ヨコのカギ

- 1 憲法記念日と子どもの日の間の休み
- 3 端午の節句は…湯
- 6 お坊さんのこと
- 7 かたくなで意地っ張りな人。…おやじ。
- 8 別名サイカチムシ
- 10 シンデレラの落し物
- 11 …橋。…銭。
- 12 空中を落下すること
- 14 事実ではない
- 16 苦あれば…あり
- 17 …ビール。空き…。
- 18 通勤に用いる人も増えています
- 21 「読めない」といわれたくない
- 22 食…。…ばり。
- 23 表門じゃなくて
- 24 山海の…。

- 21 芥川龍之介作「…の糸」
- 20 コレが強い人は当たる
- 19 …は本能寺にあり
- 15 そばにはネギなど
- 14 ナポレオンの辞書にな
- 13 い言葉
- 10 車は警笛
- 9 首都はテヘラン
- 7 紙に包んで捨てよう
- 5 邪悪。…しまなやつ
- 4 手塚治虫の代表作「…ジャック」
- 3 連休中は行列ができる
- 2 ベッドルーム
- 1 一カ月の最後の日

## ザ★クロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2		3	4	5
	A				D
6		7			
8		9		10	
	11		12	13	
14		C	15	16	
17		18	19		20
	21		22		
23	B			24	F

【問題】二重ワクの文字を、A〜Fの順に並べてできる言葉は、なに？

## 読者の声

活動内容は聞いたら理解するようになっていきます。新聞は写真で見ることができ、視覚から情報が入り分かりやすいです。今後も大変だとは思いますが、活動よろしくお祈りします。(三重)

—確かに視覚からの情報はわかりやすいと思います。活動に参加し体験する事で新たな情報が入るかもしれませんよ。(KU)

高知県の団体交渉の記事が大変興味深かったです。他県の応援を受けての交渉など、執行部の活動の一端が垣間見えました。労使交渉の結果だけでなく、普段の活動にも目を向けたいと思いました。(長野)

—必ず結果の前には経過があります。経過の根底にあるのは組合員の皆さんの気持ちです。これからは執行部を支えてあげて下さいね。(YS)

毎回クロスワードも楽しみにしています。全国の組合の様子も分り勉強になります。(富山)

—全厚労ニュースに目を通して頂き、ありがとうございます！ 教宣部員の励みとなります。これからも読みやすく、各組合活動の様子をお伝えできるように頑張ります。(SN)

時間外・休日労働の上限規制や年休日指定制度が導入となりますが、実際には看護師などの人員不足により、厳しい労働環境にあります。これからは若手の人材育成だけでなく、実際の働き手の福利厚生を充実させて欲しいと考えます。(長野)

—人員確保を考え離職防止につながるように、厳しい労働環境が改善していきたく思います。また働き方改革が本当の意味で働き手の改革につながるよう努力していきたいです。(SB)

## 聞かせて・教えて!のコーナー

☆12月・1月新年合併号で募集した「聞かせて・教えて」の結果発表☆

質問1 合併号で一番興味があった面は？  
「各県ニューフェイス」が19票で最多。「災害医療・厚生連座談会」が9票で次点でした。

質問2 雪遊びといえば？  
「雪だるま作り」が20票で最多!! 次に12票で「雪合戦」でした。

☆2月号で募集した「新元号の予想クイズ」正解発表☆

4月1日に新元号が「令和」となることが発表されました。よって、「C」を選ばれた方々が大正解となります。おめでとうございます! 以下クイズへの投稿数です。たくさんの御応募ありがとうございました。  
A=17名、B=5名、C=6名、D=1名

### さて、今回の「聞かせて・教えて!」は

- 質問1 4月号で一番興味があった面は？  
A=1面 B=2面 C=3面 D=4面
- 質問2 離職防止に特に必要だと思う取り組みは？  
A=賃金の引き上げ B=休暇の取得日数向上  
C=長時間労働・業務過多の是正 D=その他(意見・要望欄へ記入)

右のQRコードから全厚労ホームページを開き、「資料・データ」のページから過去の全厚労ニュースを見る事が出来ます。

クロスワードの投稿もQRコードからできます。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。投稿数に応じてポイントが貯まります。今年度からハガキでもポイントが貯まります☆

## スマホからすべて投稿できます★

### 教宣部のつづき

息子は昨年8月から、娘たちは昨年12月から小学校のバレーボール部に入部。部員が少ないため、試合に出ることもありません。練習に汗を流す子供たち。中でも女子は県外への遠征も多く、荷物を積める我が家のハイエースが大活躍。県外遠征時は車中泊も楽しむ自分。今年、上の子たち(男女の双子)は最終学年の6年生。勝利目指してガンバロー!

(YS)